

ダイワ／ミレーアセット・ インド株式ファンド －インドの匠－

運用報告書(全体版) 第12期

(決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2023年6月10日～2023年12月11日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年12月11日～2027年12月9日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・デイスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド(円クラス)」の投資証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (税引後配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期末(2021年12月9日)	11,580	1,200	10.5	14,943	12.7	—	98.7	13,559
9期末(2022年6月9日)	11,935	150	4.4	15,931	6.6	—	98.4	12,940
10期末(2022年12月9日)	12,321	700	9.1	17,459	9.6	—	98.0	13,718
11期末(2023年6月9日)	12,477	250	3.3	17,310	△ 0.9	—	98.6	15,720
12期末(2023年12月11日)	13,943	1,500	23.8	20,594	19.0	—	97.7	25,999

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数(税引後配当込み、円換算)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、MSCIインド指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

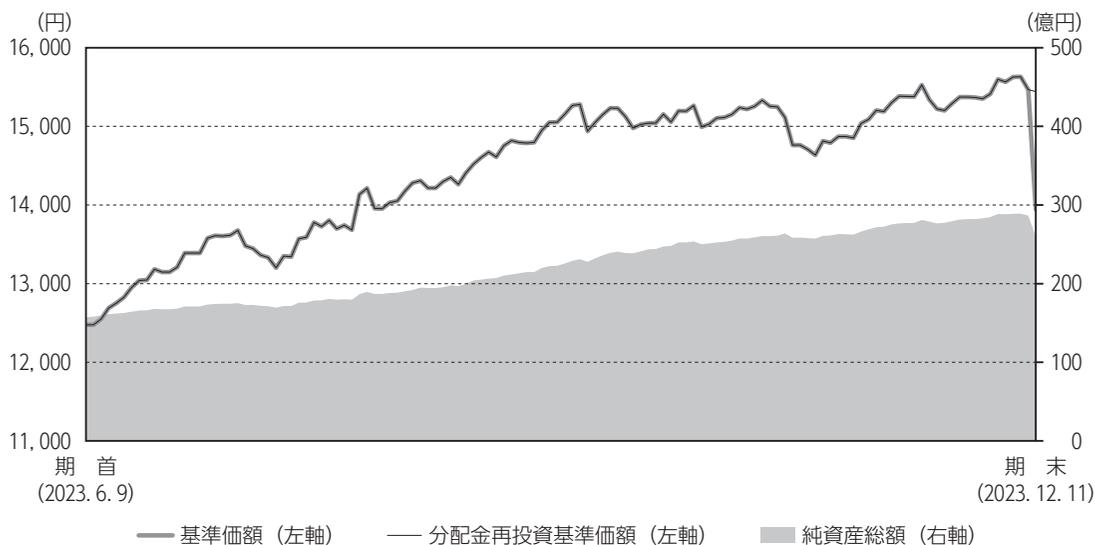
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：12,477円

期末：13,943円 (分配金1,500円)

騰落率：23.8% (分配金込み)

基準価額の主な変動要因

インドの中小型株式が上昇したことやインド・ルピーが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド -インドの匠-

年 月 日	基 準 価 額		M S C I イ ン ド 指 数 (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投 資 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首) 2023年 6 月 9 日	12,477	—	17,310	—	—	98.6
6 月 末	13,388	7.3	18,478	6.7	—	98.0
7 月 末	13,683	9.7	18,519	7.0	—	98.4
8 月 末	14,797	18.6	19,106	10.4	—	97.1
9 月 末	15,056	20.7	19,593	13.2	—	98.4
10 月 末	14,791	18.5	19,232	11.1	—	98.0
11 月 末	15,353	23.1	20,073	16.0	—	98.1
(期末) 2023年 12 月 11 日	15,443	23.8	20,594	19.0	—	97.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 6. 10 ~ 2023. 12. 11)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首から2023年9月中旬にかけて、米国のインフレ指標の鈍化を受けた米国の金融引き締め懸念の後退や、インド経済の成長期待などを背景とする海外機関投資家や国内個人投資家からの資金流入、GDP（国内総生産）成長率が市場予想を上回ったことなどから、上昇しました。その後は、中東情勢の緊迫化や米国での堅調な経済指標を受けた金融引き締め長期化懸念などを背景に上昇幅を縮小する場面も見られましたが、11月以降は、米国長期金利の低下を受けた世界的な利下げ観測の高まりにより長期金利が大きく低下し、投資家のリスク選好姿勢が強まったことなどから、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

中小型株市況は、インド経済全体の高い成長の中でも、相対的に高い業績成長期待を背景に投資家からの資金流入が継続したことなどから、大きく上昇しました。

■為替相場

インド・ルピーの対円為替相場は上昇しました。

インド・ルピーは、当作成期首より、米国の金融引き締め長期化観測や原油高などにより、多くの通貨が対米ドルで軟調に推移する中、インドでは外貨準備高が大幅に増加していることなどを背景に、安定的に推移しました。しかし、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策を維持したため、円安米ドル高となったことから、インド・ルピーは対円で上昇しました。2023年11月から当作成期末にかけては、米国金利の低下を受けて円高米ドル安となったことなどから、ルピーは対円で下落（円高）しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、「インド・エクイティ・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。また、「インド・エクイティ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

※インド・エクイティ・ファンド：ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、インフラ（社会基盤）投資などから恩恵を受ける資本財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2023. 6. 10 ~ 2023. 12. 11)

■当ファンド

当ファンドは「インド・エクイティ・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。「インド・エクイティ・ファンド」への投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■インド・エクイティ・ファンド

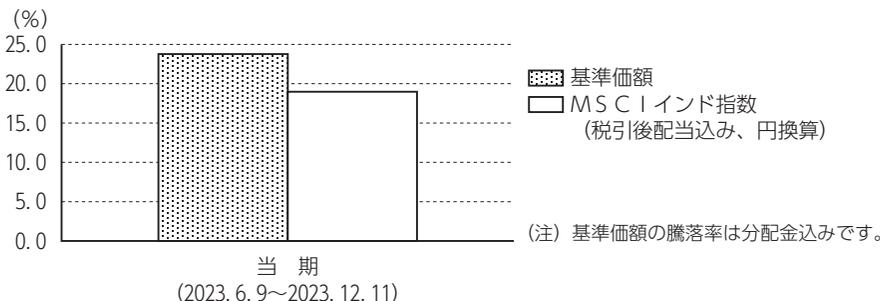
インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資しました。個別銘柄では、ELECTRONICS MART INDIA（一般消費財・サービス）やNTPC（公益事業）などのパフォーマンスが好調であったことがプラス要因となりました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期	
	2023年6月10日 ～2023年12月11日	
当期分配金(税込み)	(円)	1,500
対基準価額比率	(%)	9.71
当期の収益	(円)	1,500
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,942

収益分配金の計算過程(1万口当り)

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 2,131.82
(c) 収益調整金	2,225.40
(d) 分配準備積立金	1,085.67
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	5,442.90
(f) 分配金	1,500.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	3,942.90

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
(注4) 投資信託の計上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、「インド・エクイティ・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。また、「インド・エクイティ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、インフラ（社会基盤）投資などから恩恵を受ける資本財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 6. 10~2023. 12. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	91円	0. 625%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14, 491円です。
(投 信 会 社)	(28)	(0. 195)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(60)	(0. 417)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	91	0. 629	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

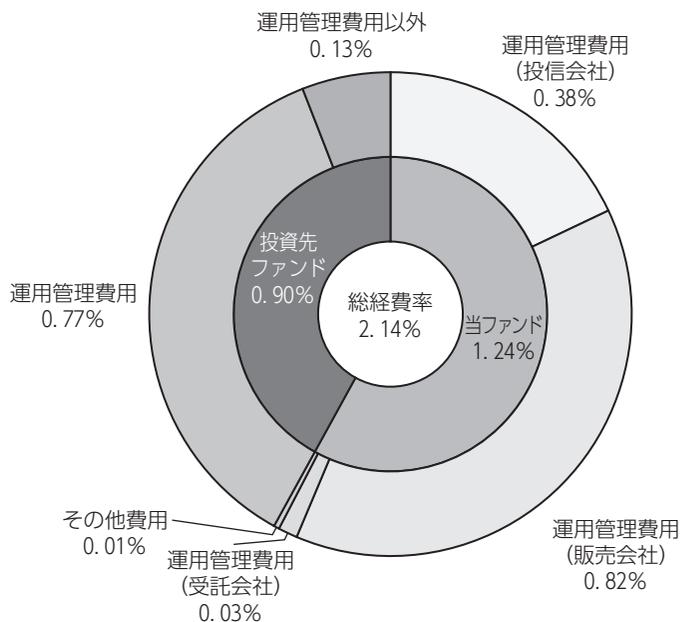
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.14%です。



総経費率 (① + ② + ③)	2.14%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.77%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資証券

(2023年6月10日から2023年12月11日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J (ルクセンブルク)	千口 39,006.6080395	千円 8,348,270	千口 11,991.7669271	千円 2,712,070

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資証券 (ルクセンブルク) MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J	千口 113,784.6644655	千円 25,397,192	% 97.7

(注1) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	千口 29,910	千口 29,910	千円 29,910

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 25,397,192	% 87.6
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	29,910	0.1
コール・ローン等、その他	3,566,891	12.3
投資信託財産総額	28,993,994	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	28,993,994,250円
コール・ローン等	3,566,891,733
投資証券(評価額)	25,397,192,247
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド(評価額)	29,910,270
(B) 負債	2,994,102,965
未払収益分配金	2,797,121,155
未払解約金	56,959,369
未払信託報酬	139,095,230
その他未払費用	927,211
(C) 純資産総額(A-B)	25,999,891,285
元本	18,647,474,368
次期繰越損益金	7,352,416,917
(D) 受益権総口数	18,647,474,368口
1万円当り基準価額(C/D)	13,943円

* 期首における元本額は12,598,866,437円、当作成期間中における追加設定元本額は6,897,671,057円、同解約元本額は849,063,126円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,943円です。

■損益の状況

当期 自 2023年6月10日 至 2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 90,952円
受取利息	2,972
支払利息	△ 93,924
(B) 有価証券売買損益	4,115,384,128
売買益	4,259,566,462
売買損	△ 144,182,334
(C) 信託報酬等	△ 140,022,441
(D) 当期繰越益金 (A + B + C)	3,975,270,735
(E) 前期繰越損益金	2,024,445,929
(F) 追加信託差損益金	4,149,821,408
(配当等相当額)	(2,576,031,431)
(売買損益相当額)	(1,573,789,977)
(G) 合計 (D + E + F)	10,149,538,072
(H) 収益分配金	△ 2,797,121,155
次期繰越損益金 (G + H)	7,352,416,917
追加信託差損益金	4,149,821,408
(配当等相当額)	(2,576,031,431)
(売買損益相当額)	(1,573,789,977)
分配準備積立金	3,202,692,746
繰越損益金	△ 97,237

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	3,975,312,636
(c) 収益調整金	4,149,821,408
(d) 分配準備積立金	2,024,501,265
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	10,149,635,309
(f) 分配金	2,797,121,155
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	7,352,514,154
(h) 受益権総口数	18,647,474,368口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	1,500円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

インド・エクイティ・ファンド

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–）は、ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表（2023年3月31日現在）

	(USD)
投資有価証券簿価	109,949,564
評価損益	(2,492,999)
投資有価証券時価評価額	107,456,565
現金	3,474,049
未収配当金および未収利息	36,060
その他未収金	9,612
資産合計	110,976,286
投資有価証券購入に係る未払金	23,711
未払費用	872,422
負債合計	896,133
純資産	110,080,153
1口当りの純資産	
Aクラス EUR シェア 1口当りの純資産	8.46
Iクラス USD シェア 1口当りの純資産	14.38
Jクラス JPY シェア 1口当りの純資産	156.98
Rクラス USD シェア 1口当りの純資産	12.67
発行済み口数	
Aクラス EUR シェア発行済み口数	3,090,857
Iクラス USD シェア発行済み口数	535,452,895
Jクラス JPY シェア発行済み口数	84,386,217,724
Rクラス USD シェア発行済み口数	236,563,379

損益計算書および純資産変動計算書（2023年3月31日に終了した会計期間）

	(USD)
期首純資産	121,398,855
配当（源泉徴収税控除後）	1,040,453
その他収益	1,996,777
収益合計	3,037,230
運用会社報酬	49,601
投資管理報酬	689,207
保管会社報酬および預託報酬	112,189
監査報酬および弁護士費用	72,918
管理会社報酬および会計報酬	46,160
登録および名義書換代理人報酬	50,731
年次税	12,043
出版・印刷費	2,139
その他税金	1,749,577
税金計算および報告報酬	1,041
取引費用	225,248
その他費用	30,571
費用合計	3,041,425
投資による純損益	(4,195)
純実現損益	
投資有価証券売却	5,032,428
為替先渡取引	(8,631)
為替取引	(34,152)
評価損益の純増減額	
投資有価証券	(15,175,349)
運用による純資産の期中増減額	(10,189,899)
設定による資金流入	17,492,313
解約による資金流出	(18,621,116)
設定・解約による資金流出入	(1,128,803)
期末純資産	110,080,153

2023年3月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	銘柄明細	評価額	純資産に占める割合 %
公式な取引所の上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品			
	株式		
118,449	Ajanta Pharma Limited	1,742,228	1.58
19,997	Atul Limited	1,693,300	1.54
356,225	Axis Bank Limited	3,721,208	3.39
44,815	Balkrishna Industries Limited	1,064,143	0.97
146,066	Bata India Limited	2,520,878	2.29
45,926	Bayer CropScience Limited	2,278,703	2.07
1,835,872	Bharat Electronics Limited	2,179,159	1.98
448,341	Bharat Forge Limited	4,203,124	3.81
150,793	Ceat Limited	2,661,541	2.42
245,000	Chemplast Sanmar Limited	1,036,997	0.94
44,096	Coforge Limited	2,046,494	1.86
44,491	Craftsman Automation Limited	1,762,310	1.60
620,068	Crompton Greaves Consumer Electricals Limited	2,210,681	2.01
571,652	Delhivery Limited	2,306,911	2.10
30,824	Dr Reddys Laboratories Limited - ADR	1,733,838	1.58
1,152,708	Electronics Mart India Limited	929,233	0.84
407,379	Emami Limited	1,777,328	1.61
2,786,250	Federal Bank Limited	4,485,378	4.08
588,738	Fortis Healthcare Limited	1,861,863	1.69
548,307	Fusion Micro Finance Limited	2,673,724	2.43
2,565,884	Gateway Distriparks Limited	1,948,233	1.77
996,856	Gujarat State Petronet Limited	3,214,382	2.92
4,360	Honeywell Automation India Limited	1,930,325	1.75
264,028	Indraprastha Gas Limited	1,377,281	1.25
142,977	Ipca Laboratories Limited	1,409,802	1.28
343,027	Jindal Steel & Power Limited	2,279,813	2.07
102,023	Krishna Institute of Medical Sciences Limited	1,739,782	1.58
52,045	Larsen & Toubro Limited	1,370,552	1.25
582,520	Laurus Labs Limited	2,076,460	1.89
46,968	LTIMindtree Limited	2,720,171	2.47
214,610	Max Financial Services Limited	1,658,223	1.51
227,020	Natco Pharma Limited	1,556,186	1.41
1,221,414	NMDC Limited	1,657,875	1.51
1,403,761	NTPC Limited	2,990,877	2.72
565,976	Nuvoco Vistas Corp. Limited	2,375,256	2.15
3,517	Page Industries Limited	1,622,066	1.47
271,619	Pb Fintech Limited	2,111,603	1.92

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める割合 %
1,859,974	Power Finance Corp. Limited	3,434,431	3.12
257,914	Prince Pipes & Fittings Limited	1,702,526	1.55
240,710	Shriram Transport Finance	3,688,731	3.35
52,907	SKF India Limited	2,739,734	2.49
212,602	Sona Blw Precision Forgings Limited	1,069,700	0.97
430,286	State Bank of India Limited	2,742,208	2.49
195,104	Sudarshan Chemical Industries Limited	928,956	0.84
163,473	Tata Communications Limited	2,477,473	2.25
217,731	Tega Industries Limited	1,858,387	1.69
172,495	TVS Motor Company Limited	2,260,956	2.05
172,850	United Spirits Limited	1,590,680	1.45
133,670	Uti Asset Management Company Limited	1,044,129	0.95
266,305	Vijaya Diagnostic Centre Limited	1,267,968	1.15
173,029	Voltas Limited	1,722,758	1.56
	株式合計	107,456,565	97.62
	公式な取引所の上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品合計	107,456,565	97.62
	投資有価証券時価評価額	107,456,565	97.62
	現金	3,474,049	3.16
	その他負債	(850,461)	(0.78)
	純資産総額	110,080,153	100.00

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第14期 (決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

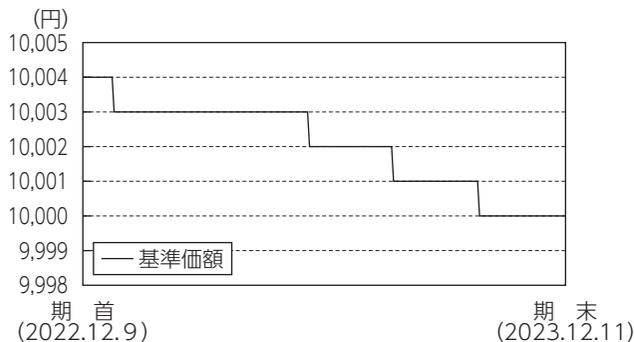
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2022年12月9日	円	%	%
	10,004	-	-
12月末	10,004	0.0	-
2023年1月1日	10,003	△0.0	-
2月末	10,003	△0.0	-
3月末	10,003	△0.0	-
4月末	10,003	△0.0	-
5月末	10,003	△0.0	-
6月末	10,002	△0.0	-
7月末	10,002	△0.0	-
8月末	10,001	△0.0	-
9月末	10,001	△0.0	-
10月末	10,000	△0.0	-
11月末	10,000	△0.0	-
(期末)2023年12月11日	10,000	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,004円 期末：10,000円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとと円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 224,869,425	% 100.0
投資信託財産総額	224,869,425	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーストック・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	224,869,425,628円
コール・ローン等	224,869,425,628
(B) 負債	1,500,000,000
未払解約金	1,500,000,000
(C) 純資産総額(A - B)	223,369,425,628
元本	223,366,515,143
次期繰越損益金	2,910,485
(D) 受益権総口数	223,366,515,143口
1万口当り基準価額(C / D)	10,000円

* 期首における元本額は159,095,941,234円、当作成期間中における追加設定元本額は314,669,316,126円、同解約元本額は250,398,742,217円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック	947,268円
ダイワ/ミレニアセット・インド株式ファンド - インドの匠	29,910,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	998円
US短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型)	102,434円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり)	39,849円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型)	3,985円
- ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり)	
i Freeレバレッジ S & P 500	8,578,400,572円
i Freeレバレッジ NASDAQ100	136,597,495,537円
クリーンテック株式ファンド (資産成長型)	998,802円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (毎月決算/予想分配金提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	499,501円
i FreeETF 日経平均レバレッジ・インデックス	3,766,275,979円
i FreeETF 日経平均ダブルインバース・インデックス	7,383,524,817円
i FreeETF TOPIXレバレッジ (2倍) 指数	1,207,970,593円
i FreeETF TOPIXダブルインバース (-2倍) 指数	926,253,680円
i FreeETF 日経平均インバース・インデックス	8,758,653,432円
i FreeETF TOPIXインバース (-1倍) 指数	11,471,375,420円
i FreeETF JPX日経400レバレッジ・インデックス	788,263,236円
i FreeETF JPX日経400インバース・インデックス	114,002,117円
i FreeETF JPX日経400ダブルインバース・インデックス	78,926,070円
i FreeETF S & P 500レバレッジ	556,085,029円
i FreeETF S & P 500インバース	2,883,612,458円
先進国トータルリターン戦略ファンド (リスク抑制型/適格機関投資家専用)	207,414,601円
ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S/Lトレード	4,992,083円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6	25,460,730,955円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6	11,487,636,953円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6	3,017,601,716円
ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ	44,637,919円
ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型)	9,957円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ/ミレニアセット亜細亜株式ファンド	4,148円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース	10,833円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース	10,788円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース	12,751円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回)	100,588円
ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド	5,813円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,000円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△69,335,817円
支払利息	△69,335,817
(B) 当期損益金(A)	△69,335,817
(C) 前期繰越損益金	62,057,963
(D) 解約差損益金	△51,876,027
(E) 追加信託差損益金	62,064,366
(F) 合計(B + C + D + E)	2,910,485
次期繰越損益金(F)	2,910,485

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。